

基地跡地利用計画見直しに係る意見交換会 [H27.3.15 開催]

及び意見書 意見一覧

※いただいたご意見は、原文のまま記載しています。

①テーマ1：公務員宿舍用地と複合公共施設用地を公園用地にする。

- ・跡地の道路、植栽を生かしてなるべく緑地で残してほしい（公園用地）
- ・市民（各層）が緑を楽しめる公園化は良い。
- ・若い子育て世代が増えているため、安全に遊ぶ公園として青葉台公園と統合してもらいたい。
- ・現行公共用地を公園エリアとして残すのは良いが、図書館横も緑を残してほしい。
- ・緑はあとの世代のためにも多く残してほしい。箱物よりは公園を多く。
- ・賛成。公園としての一体的利用が望ましいと考える。緑の多い公園にして欲しい。
- ・図書館北側との入れ替えがB e t t e rとは思えない。
- ・結論は公園化することでまとめた。
- ・緑のエリアを残すことについて賛成
- ・良い事だと思います。
- ・賛成！！です
- ・賛成です
- ・取りあえずエリアの確保をして欲しい。
- ・公園にしたい。
- ・とにかく緑を残して欲しい。緑を残した公園とする。
- ・高齢化社会なので老人と子供と共同でいれる場所を作ってほしい。
- ・一気に全部使わなくても、1/3 ずつ確実に早く実行してほしい。
- ・道路を広げてほしい
- ・緑のエリアに屋根付きの全天候型（ドーム型）遊技場を。（幼児用、小学、中学用）
- ・公共施設作りも緑が必要なので、何もかも壊して欲しくない。
- ・業務用地の下は商店街で、上は市役所を含めて公共施設用地に。
- ・公園用地が増えることは歓迎だが、複合施設用地とされている所は、コンクリートと地下施設の撤去に財政が圧迫されるのではないか。
- ・現行の閉鎖された緑地は、順次、雑木林として、整備し、人を入れるのは制限してほしい。（すすきなどの在来種を守るため）
- ・キャンプ跡地全体を「朝霞の森」と称し、現在の「朝霞の森」は「全体の中の一部で広場として使う」ことにしたい。
- ・現行の「朝霞の森」の名称は、この部分のみに限定しないで、跡地全体を「朝霞の森」としたい。現行部分は「朝霞の広場」としたい。
- ・現行の「朝霞の森」を広げて、全体を「朝霞の森」にして、現行の「朝霞の森」を森の広場にするために、全体を森として保持する。
- ・跡地全体を「朝霞の森」とし、今の広場は、その一部位置づける。
- ・何よりも憩いと健康のために誰でもいつでも使いたい。
- ・全然違う風景にしないで
- ・当面、全てを買うのはムリなのか。ムリなら無償の道路を一日も早く利用する。市民が手伝って利用できるために。

- ・開発してはいけない
- ・遊ぶ施設
- ・走れる場所（まとまって）
- ・犬の散歩
- ・ダム一杯分の水をためられる土地。
- ・緑っぽい空間。基地の風景の是か非か。
- ・青葉台、中央公園にない自然緑公園とする
- ・市の財政を踏まえて、一度にやるのではなく少しずつ着手していく。
- ・跡地内の道路を生かして利便性を考慮した道路を作る。
- ・公園を作り、維持するのに財政が圧迫されるなら、管理のため入園料が必要か？
- ・「朝霞の森」の管理。下草刈を市民団体がやることにして、市は国から管理を受託してください。
- ・財政の手当てより、計画を先にあげて、管理は市民が行うシステムを作る。
- ・跡地全体を緑の森中心に保持し、何よりも健康とこの地の歴史をも学べるように！！
- ・基地だったシンボルがあったら。
- ・子どもの頃から基地跡地を残してほしい。
- ・負の歴史（戦争、ピンク街）を残す。
- ・いいイメージがない。米軍のイメージ。
- ・語り草を残す。
- ・負の歴史に目をつぶらないのは大切なこと。周辺の人々は苦労してきた。長い歴史（朝霞の）を子どもたちの中に残して、朝霞を愛する心を育てたい。
- ・基地の歴史を取っておく必要は、朝霞の縄文式時代の歴史から継続として、資料研究を博物館友の会とか市民活動でやればよい。この内に何らかの歴史を残す。
- ・基地の残り物等を生かした資料施設を設けてほしい。
- ・シンボルロードのメドをたてて。
- ・跡地内の道路は残して、シンボルロードからの流れを生かして利用する。
- ・子どものとき樹林公園走れなかった。
- ・跡地は、整備アスファルト道路から入れるようにする→緑の公園とする（青葉台、中央公園にはない公園とする。）。)
- ・緑地利用賛成。ただし、アカシアなど大木が倒れてしまっているのので、ある木を生かしつつ、常緑樹を入れるといい。
- ・朝霞の予算で、購入できる時代がくるのか？道路（跡地内の）をすぐ国より使わせてもらおう。その場合、市民も整備、片付け、柵づくり等に協力する。市内の専門家、企業家にも半分ボランティアで助けてもらおう。
- ・拡大利用大賛成
- ・賛成
- ・緑のエリアを残すことに賛成
- ・賛成です。
- ・良いと思います。

②テーマ2：図書館北側の公園用地を公共施設用地にする。

- ・大賛成ではないけど仕方がないでしょう
- ・公共施設は地域にあることが大事
- ・図書館、公民館、他の集約は賛成。市役所も統合してはどうか（狭いかも）
- ・賛成。図書館と緑のスペースの一体化や建替用地としての利用も可。
- ・「公共施設用地」としてしまうと用途が限られるので、もっとあいまいな形にしておいて、将来の市民に委ねてはどうか。
- ・公共施設をみんな集めてしまおうというのは、時代遅れの考え方。
- ・30年後には、学校、保育園も空いてくるのでは？もっと柔軟に考えたい！
- ・公共施設は、業務系用地の上に作れば良い。
- ・公共施設は、地区ごとに。民間施設の一部借り上げも考えては？（例：さいたま市他）
- ・朝霞の緑地として、公共用地が不足するまでは、緑地として保存する。公共用地として使うときは、新しい緑地を交換地を用意するようにする。
- ・公共施設は集約的に
- ・図書館の裏の2haをどう使うかは、市庁舎、市民会館など建て直す時に、市全体を見直して、市民討論、市民決定の方向に努力すべき。
- ・複合公共施設としてまとめる
- ・最小限のスペースで、公共施設の設置で
- ・集約する施設の従来あった土地を緑に戻す。
- ・図書館北の用地はそのまま緑のエリアにしてほしい
- ・反対です
- ・既存の公共施設には、耐震化等でお金を掛けているので、ここはこのまま緑として残す。
- ・公共施設（つくり、既施設の更新、耐震にかなりの予算が必要）
- ・図書館から緑が見えるのはホッとします。複合公共施設を作るとしても工夫して欲しい。
- ・公共施設を集めるのは時代遅れ、そのうち学校等が空いてくるので、それまでは民間施設の借り上げ等で対応すればよい。
- ・公共施設の中に保育園も
- ・飛び地の緑は美しい。残したい。
- ・図書館北側は基地跡地の中では一番いい雑木林。図書館とつなげてフリースペースに。
- ・図書館の利用者が室内だけでなく、緑陰で読書するために庭がほしい。
- ・図書館は、若者から高齢者まで使える様に2～3階建にして、広々ゆったりにした方が良い。
- ・お風呂、マッサージ他、使える施設。
- ・お年寄りがゆっくりと過ごせる福祉施設がほしい。
- ・これから高齢者が増えていきます。公共施設としての老人センター、病院等が必要。
- ・公共施設用地は、用地節約のため景観の許す限り高層にしたい。
- ・四小跡地を福祉エリアにして（朝光苑も保健所も含め）複合庁舎はいらなくなる。建物を建てるのは、他の分野と利用しあう時代になる。
- ・1つのために使わない施設。
- ・みんなが集まれる市役所。
- ・公共施設の複合化、多機能化。
- ・出張所、バランス
- ・市役所は古い、遅れているくらい長居しない。
- ・福祉関係の施設も必要ではないか。

- ・福祉施設を借りられない。狭い。
- ・ハローワーク
- ・保育園、放課後児童クラブ
- ・ストリートバスケ、フットサル等（中高生のたまり場）
- ・図書館の拡大（緑陰図書エリア、喫茶コーナー、障がい者売店）
- ・緑のフリースペースが欲しい。
- ・子どもや若者の施設も入れて欲しい。
- ・市民が集まって交流できる施設にする。
- ・ここを母体にして、市全体に福祉系やコミュニケーション系の施設を展開できれば良い。
- ・公設公営の保育園や放課後児童クラブを設ける。
- ・公共施設の集約化の将来計画はあってよいが、必要不可欠になるまで、当面は管理を市に委託するように要望する。
- ・今、政府は地方へ分権という立場を言っている。それを機に跡地を市民の管理とするための費用も保証して欲しい。
- ・施設の多極化
- ・コミュニケーションを増やす。
- ・老人を元気に引っ張り出す。
- ・30年たって少子化された時、1つの建物が、子、老人、学生みんなのかかわりの場の利用にかわっていくはずだ。三原地区には全く公共施設がない。
- ・市民のケンケンガクガクの議論
- ・みんなが車じゃない。
- ・変更アクセス
- ・集約化が過度に進んで、他の地域の施設も集約されるのではないかと懸念される。
- ・図書館の拡大、緑地での読書エリア、図書館の喫茶、障がい者の販売店、図書の倉庫
- ・公共施設は、保育園、学童保育所等※、現公共施設は、更新・耐震化の予算が、今後、かなり必要のため基本的に増やさない。※・・・ストリートバスケ、フットサル等（中・高生の為に）
- ・公共施設の集約化には反対。
- ・市内の各地域ににぎやかな人の交流できる場を作る方向で。このエリアだけに集約しない。インターネットの時代（顔をみて、ネットで話せる。）
- ・もとの国への提出案の複合施設2haを仕方なく設定するために場の設定をしたのならそれで良い。実際買う時は、市民と広く、丁寧に「市役所施設をどう考えるか」検討して欲しい。20年後になるなら、10年前から市政マニフェストが必要。
- ・緑地として残してもらいたい
- ・緑地をつぶすべきでない。公共施設を集約しなくてよい（その方が老人は歩くためになります）
- ・公園用地をそのまま残してほしい。
- ・最小限のスペースで公共施設の設置をする（緑を残して、くつろぎスペースも設置）。雑木林を上手に利用して欲しい。
- ・大賛成ではありませんが、仕方ないでしょう。桜の木がきれいな場所なので、道路側の緑は残して、すべて1つにまとめて建設するのは反対！

③テーマ3：シンボルロードを市役所まで延伸する。

- ・シンボルロードを延伸することについて賛成です
- ・旧川越街道まで、シンボルロードを伸ばして、便利にしてもらいたい。
- ・シンボルロードはいらない！手をあまりかけず緑地のままに。
- ・シンボルロードは必要か？今でも道路は広い。
- ・概ね賛成。但し、駅前通りを含めた南口の活性化については、道幅含め、真剣に検討していく必要有り。
- ・シンボルロードの延伸は、樹林公園までを視野に入れるべき。巾も100mにしてグリーンベルトにする構想もあってよい。
- ・シンボル道路を254バイパスまで延伸して、広々とした景観を楽しみたい。
- ・駅前のにぎわいと四小跡地の利用を結びつける
- ・シンボルロード不要。散策の小道、道路くらい。
- ・まちの活性化には必要。
- ・シンボルロードの必要性が理解できない。反対です。
- ・シンボルロードを国道もしくは旧川越街道まで伸ばす。
- ・財政的に道路の方が取得しやすいので、取りあえず取得して利用方法はこれから検討していけば良い。
- ・グループでランニングする人たちが安全に練習できる様にランニングロードや更衣所のようなものをつくるとより多くの人が集まって賑わう（かも）。
- ・彩夏祭の観客が観覧しやすいように、シンボルロードに沿って観覧スタンドを仮設できる用地を確保してほしい。
- ・シンボルロードは緑地として作るのか。道路として作るのか？
- ・シンボルロードの使い方ははっきりしてほしい。自転車等で通れるか。ゴザしいて遊べるか？
- ・青葉台公園の間を広くして利用したら？ローラースケート場とか、人が集まるコンサート場とか。
- ・彩夏祭が盛大に行われるために、シンボルロードは涼しくなるように工夫してほしい。
- ・市役所駐車場の利用者が自由に利用できるようにシンボルロードのあり方を考えてほしい。
- ・シンボルロードは、木立の中の遊歩道とのことだったが、市役所駐車場のところはどうするのか？また、駐車場は他に作る？
- ・シンボルロードを50m巾として、現行道路をそのままとし、拡幅分を「歩くふれあいの小径」として楽しむ。
- ・何もないと不良のたまり場
- ・シンボルロードが魅力的でなくては。
- ・シンボルロード＝遊歩道として利用できるなら安心です
- ・緑の遊歩道にして、市民がのんびり散歩できるように
- ・駅前通りが広く歩きやすくなるのは良いのでシンボルロードが車道として広げないなら賛成です。緑を残しのんびり歩けるようにしてほしいです。
- ・現在の道路に大型車輛が停車するので対策を考える要あり。（停車禁止etc…）
- ・朝霞駅からロードまで狭い道路なので合わせて検討を要す（セットバックして広く）
- ・駅南口から広沢の池から川越街道までの道と広く連結すると更に便利か（図書館の通り）。
- ・駅前商店街を活性化させるために若い人に店を出せるような工夫をしてほしい。

- ・商店街は早くしないと店がなくなり、活性化するのが難しくなるのでは？（どんどんしまっている）
- ・シンボルロードの件と合わせて、電線の地中化をすすめる。
- ・アメニティ道路を跡地周辺まで広げて。
- ・シンボルロードの延伸に関連して、駅前からの道路を使い易いものにする。バス、タクシーを迂回させる方策が必要。
- ・シンボルロード、緑道公園、樹林公園を結び、広大な公園エリアを作っていく。
- ・駅までの歩道にけやきなど植えて、夏場の暑さ対策にする。
- ・終着点に人が集まる施設を。
- ・人の流れを作る。
- ・借景
- ・ゆったりしたまちに
- ・駅前通りもそれに合わせて広い幅で整備をする。
- ・アメニティロードとシンボルロードを一緒に考えていく。
- ・小道へ（緑の散策小道）
- ・それは賛成。シンボルロードをユニークな明るい人々の集める場として工夫して欲しい。一日も早く確保して欲しい。今の12mは車道としての利用のままでよい。
- ・四小跡地から朝光苑までを福祉施設や交流地域として人々がたくさん助ける、又、喫茶店、レストラン、手づくりの店、野菜（朝霞生産の）を売る店、朝霞ブランドを売る店を作って、しょうがい者、ママたちの就労を保障（フルタイムではない）する。駅前と四小跡地区を人々が流れたまり公園による場へ。
- ・シンボルロードは必要か
- ・彩夏祭のためだけなら、シンボルロード反対。
- ・駅前通りを中心に電線等の地下配線化を必要。
- ・緑の歩道にして市民が散歩できる様に。シンボルロード（50m）は不要。
- ・駅前通が広く歩きやすくなるのは安心です。車道として広げるのでなければ賛成です。今のままのんびり歩けるようになれば良い。車道は反対！！

④自由記入欄

- ・それぞれの季節で見学を
- ・市民、県民が様々なイベントを（夜間も）
- ・地図の青の部分にふれられていないが、どのように利用されるのか聞きたい。
- ・業務系用地も見直すべきではないか？
- ・業務系の部分にどうしても必要な公共施設を。
- ・キャンプ跡地の開放、年2回ぐらい希望する。
- ・小さい子が枯葉や枝を拾って、落ち葉を踏んで楽しそうにしていたので、遊歩道として開放したい。
- ・全面返還はいつですか？その前に、一部でも開放してほしい（今日歩いた所）。管理は市民にまかせて。
- ・お花見や新緑の時など、跡地の道路を開放してほしい。見守りは市民がやります。手入れもみんなでやるよ！
- ・市民が安心して歩けるよう、跡地内の道路（せめて十字路）を開放してほしい。

- ・あさかの森を利用する子どもたちがもっと活動できるように、跡地の柵を開閉できるようにしてほしい。
- ・朝霞市としての考え、計画をもっと広く市民に伝えるべき。広報にのせるだけではダメ！
- ・防災広場として、現「朝霞の森」広場は、確保しておきたい！
- ・多くの市民が参加できる工夫を。ケンケンガクガク、多地区の市民が意見交換して、地区の特徴がわかるといい。
- ・緑を守るためにはお金がかかるので、観光施設を作って入場料収入を得る。
- ・遺産建築物は、朽ち果てるまで残して欲しい。
- ・基地跡地歴史記念館等をつくる。
- ・一部、芝などにして県外から（東京や地方）も遊びに来てもらって、商店もにぎわってほしい
- ・季節ごとに開放→常時開放を国に働きかけて
- ・アスファルト道路の開放を早急に←今日歩いた
- ・朝霞駅前から公園内までトロッコ鉄道を敷き集客を図る。
- ・既存建設物を残して歴史資料館をつくる
- ・朝霞の歴史や基地内の建物を残してほしいので、資料館などを作ってほしいです。入館料をとって、公園の管理、維持費にすると良いと思います。
- ・つた、クズ、しゅろの除去等→今の緑がダメになりつつある
- ・他の時期も自由に見学したい。
- ・一部でも開放して欲しい。
- ・イベントを開催するなど、人が集まるところ、人を呼べる場所にしたい。
- ・市の考え方を広報などに載せて伝えて欲しい。
- ・業務系用地についても見直した方が良い。
- ・観光施設を造って、入場料を取る。
- ・歴史遺産として残す。
- ・手入れをして入れるようにして欲しい。
- ・資料館をつくる。
- ・文化施設をつくる。（ダンスホールやジャズクラブがあった歴史をくみ、“音楽ホール”や“アート広場”をつくる。）
- ・モニュメント（芸術家による）のある公園。
- ・高さのある建物はつくらない。（景観保持の為）
- ・最低限の跡地の整備と活用
- ・しゅろ、つた、くずの除去
- ・まず、アスファルト道路での散策を可能とする
- ・検討委員会の参加市民や議会の人、各代表の人が、今までの課題を知っていない人がいて、もっと事前学習してほしい。参加市民の一部は、年間で選ばれている方らしく、あっちこちに顔を出しているのか、あまりにも知識がない（事前学習がない）。こういう選び方でなく、そのテーマごとに公募して欲しい。
- ・見直しすれば、すぐ公園を購入できるのか。あいまいで何のための会議か（検討委員会への反映）とわかりながら不安になった。

- ・公共施設は業務用地の横に作ればよい。緑は緑として残して欲しい。道路を広くするなら青葉台公園の間を広くして利用した方がいいと思う。
- ・最低限の跡地の整備と活用
- ・しゅろ、つた、くずの除去
- ・まず、アスファルト道路での散策を可能とする
- ・公園の緑を守るためには、お金がかかるので、何か、観光施設をつくって、その入場料収入で緑を守る。
- ・基地跡地歴史記念館をつくる
- ・朝霞の歴史や基地内の建物を残して欲しいので、資料館を作ってほしいです。早く基地内の建物をなんとかしないと壊れてしまう。一部、芝にして、埼玉県外（朝霞以内）からも人が遊びに来てくれる様、駐車場や資料館から料金をとって維持管理にすると良いと思います。